

2018年度（第16回）
建築・住宅技術アイデアコンペ
（募集要項）

2018年10月4日
建築研究開発コンソーシアム
インキュベーション委員会

1. 趣旨・目的

「建築・住宅技術アイデアコンペ」は、建築・住宅技術に関する研究開発テーマの提案競技です。建築研究開発コンソーシアム（以下、当会）では、設立目的のひとつである『研究開発の共通基盤（プラットフォーム）づくり』を目指して、2003年度から毎年開催しており、今年度は第16回目にあたります。

提案いただいた研究開発テーマをもとに研究会※¹を組織し、その活動を通じて会員企業間のより深いネットワークを構築することを目的としています。さらに会員による共同研究開発※²に繋げていくことを期待しています。

※¹：「研究会」とは、共同研究開発への準備段階（事前検討・技術的課題の抽出、etc.）として会員から参加メンバーを募り、発足する当会の組織体です。入賞提案については研究会として約1年間活動し、その後本格的な共同研究に移行することが期待されます。研究会は、具体的な成果を求める以外にも、調査や講師を招いて情報獲得、交換、共有を目的とする勉強会的な目的も可能です。

研究会の設置提案は「アイデアコンペ」以外にも随時受付ています。なお研究会には支援費として12万円が当会から支給され、アイデアコンペの優秀提案にはさらに、賞金として支援費が上乗せ加算されます。

※²：「共同研究開発」とは、会員から提案されたテーマに対して、参画希望の会員が参集し、共同研究開発費を参加者が共同で拠出し、呼び掛けた企業が幹事企業となり推進する研究開発です。

2. 募集提案内容

研究開発テーマの提案は、建築・住宅技術に関連する内容であれば、分野は問いません。生活や業務の利便性向上、建設や製造の生産性向上、設備機器の新規開発、人間や環境に関わる研究、防災・安全・災害対応、また環境問題解決やSDGs達成に貢献する研究や技術等、幅広い分野で多数の提案を期待します。

具体的な研究や技術開発のアイデア以外にも、現在の社会課題への対応する政策・制度を検討する提案、また我が国の国際競争力を高めるような技術企画・標準・基準等を検討する提案、さらには将来の夢のような提案も含まれます。

3. 提案応募資格

正会員、準会員、学会会員

※ 会員名簿（企業名・団体名）はHPに掲載しています。

一般の法人、または現職の大学教員の方も、入選後の入会を条件に応募出来ます。

4. 提案募集期間

2018年10月4日（木）～ 2019年1月10日（木）17:00まで

※ 提出が12月7日（金）以降となる場合は、事前に提案タイトルと代表者名を、事務局・アイデアコンペ担当にご連絡下さい。

5. 提案提出図書

- ① 提案用紙：規定書式 A4 用紙 2 枚 後述添付の提案用紙 2 枚にご記入下さい。
※ ホームページ上の conso ニュースの掲載に募集用紙がリンクしています。
- ② 概要書：自由書式 A4 用紙 2 枚 縦使い・横使いともに可
＜記載内容＞
 - ◇ 提案する研究開発テーマの内容や分野を適切に表わすタイトル
 - ◇ 提案する研究開発テーマの概要・提案ポイント等※ 概要書には、会社名、氏名等は記載しないで下さい。
※ 概要・提案ポイントは、文章のほか、図、表、写真を必要に応じて加え、分かり易く纏めて下さい。
- ③ 一次審査通過者は、プレゼンテーション用（10 分程度）資料及び『研究会計画書』
※ 一次審査の結果は、審査後に連絡いたします。
※ 二次審査は、プレゼンテーション及び『研究会計画書』が対象となります。

6. 提出方法

- ◇ 正会員、準会員の方は、連絡担当者の方が取り纏めてご提出下さい。
複数会員の連名で出される場合は、代表会員の連絡担当者からご提出下さい。
連絡担当者が分からない場合は事務局へお問合せ下さい。
- ◇ 学会会員の方は、会員個人よりご提出下さい。
- ◇ 提案図書は、メール送信にて電子ファイル（PDF/8MB 以下）を送付して下さい。
郵送、FAX での受付は行いません。
※ 提案図書の返却は致しませんので予めご了承下さい。
＜提出先＞ idea@conso.jp ※件名を「アイデアコンペ提案」として下さい。

7. 審査委員会、審査方法、評価基準

＜審査委員会＞

当会内部において、審査委員会を設置致します。

＜審査方法＞

一次審査：提案図書による書面審査〔2019 年 1 月 28 日（月）〕

二次審査：一次審査通過者の発表に基づく審査〔2019 年 2 月 22 日（金）〕

＜評価基準＞

主として下記の項目を審査します。

- ・ 新規性、実用性、異業種関連度、建築や社会に対するインパクト

【留意事項】

- ・ 一次審査通過者は、二次審査会において上述の資料を用いてプレゼンテーションを行なって頂きます。同日欠席されプレゼンテーションの実施が不可能となった場合は、如何なる理由であれ、失格となりますのでご注意ください。
- ・ 二次審査会の開催時期はインフルエンザ等の流行期に当たり、予期せぬ事態が発生する可能性があり得ますので、予め、代理となるべきプレゼンターを共同提案者として登録頂く等の配慮をお奨め致します。

8. 表彰および賞金等

応募提案に対し、原則として下記のとおり入賞作（入選作と佳作）を選定致します。

- ◆ 最 優 秀 賞： 研究会支援費加算 15 万円 副賞 図書カード 5 万円
- ◆ 優 秀 賞： 研究会支援費加算 7 万円 副賞 図書カード 3 万円
- ◆ 審査員特別賞： 副賞 図書カード 3 万円
- ◆ 佳 作： 副賞 図書カード 2 万円
- ◆ 参 加 賞： 図書カード 1 万円

※ 1 次審査通過提案が必ず入選、佳作となるとは限りません。

※ 最優秀賞の研究会支援費は計 27 万円、優秀賞は計 19 万円、審査員特別賞および佳作は 12 万円となります。

9. 提案図書および審査結果の公表

最終審査結果については、2019年2月22日（金）に発表及び表彰を予定しています。
入選作と佳作の提案図書は、当会のHP等で公開致します。

10 知的財産権の扱い等

- ◇ 提案に含まれる知的財産権等は提案者に帰属します。但し、当会は入選作と佳作の提案図書の公表及び出版、当会の諸活動の告知・発表・PRにおいて、提案図書の使用を提案者に承認の上で行うことが出来るものとしします。
- ◇ 著作権・特許等の知的財産権に関する必要な措置は提案者の責任において講じて下さい。

<参考>

◆入賞後の研究会設立プロセス

① 一次審査（書類審査）・二次審査（プレゼンテーション審査）にて入賞作（入選作と佳作）を決定



② 『研究会計画書』を提出。

※ 研究会の設置（研究会の進め方、メンバー募集等）をインキュベーション委員会、事務局がサポートします。（研究会の主旨を大学関係者にお問い合わせすることも可能です。）



③ 『研究会計画書』を当会の委員会にて審議・承認



④ 研究会参加者募集



（約1ヶ月）

⑤ 研究会スタート

〔活動期間1年（1年ごと翌々年まで延長可）。年6～12回程度開催。〕

⑥ 共同研究開発に移行

◆歴代のアイデアコンペ入賞作（第1回～15回）をHPで公開致しております。
アイデア創出のご参考にしてください。

<http://www.conso.jp/> 右欄の“アイデアコンペ受賞作品”

<問合せ先>

建築研究開発コンソーシアム事務局 アイデアコンペ担当

〒104-6204 東京都中央区晴海 1-8-12

トリトンスクエアオフィスタワーZ棟 4階

TEL：03-6219-7127 e-mail：idea@conso.jp

第16回 建築・住宅技術アイデアコンペ

「建築・住宅技術アイデアコンペ」は、建築・住宅技術に関する研究開発テーマの提案競技です。研究開発テーマの提案は、建築・住宅技術に関連する内容であれば、分野は問いません。生活や業務の利便性向上、建設や製造の生産性向上、設備機器の新規開発、人間や環境に関わる研究、防災・安全・災害対応、また環境問題解決やSDGs達成に貢献する研究や技術等、幅広い分野で多数の提案を期待します。具体的な研究や技術開発のアイデア以外にも、現在の社会課題への対応する政策・制度を検討する提案、また我が国の国際競争力を高めるような技術企画・標準・基準等を検討する提案、さらには将来の夢のような提案も含まれます。

提案いただいた研究開発テーマをもとに、研究会を組織していただき、その活動を通じて会員企業間のより深いネットワークの構築と、共同研究開発に繋げていくことを期待しています。

募集期間： 2018年10月4日(木)
～ 2019年1月10日(木) 17:00まで
応募資格： 本会正会員、準会員、学会会員
表彰副賞： 最優秀賞： 研究会支援費加算 15万円
図書カード 5万円
優秀賞： 研究会支援費加算 7万円
図書カード 3万円
審査員特別賞： 図書カード 3万円
佳作： 図書カード 2万円
参加賞： 図書カード 1万円
お問合せ： 建築研究開発コンソーシアム事務局
アイデアコンペ担当

〒104-6204 東京都中央区晴海 1-8-12
トリトンスクエアオフィスタワーZ棟4階
TEL：03-6219-7127
e-mail：idea@conso.jp
http://www.conso.jp/

